

(お 知 ら せ)



平成24年 9月 7日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（平成24年9月7日現在）

1 号 機 沸騰水型（35万7千kW）	第33回定期検査中 平成23年1月26日～未定*
2 号 機 加圧水型（116万kW）	第18回定期検査中 平成23年8月29日～未定*

（ ）内は定格電気出力

*：福島第一原子力発電所事故に対する安全対策の実施状況を踏まえ、地元のご理解を得ながら計画します。

2. 故障等の状況について（平成24年8月8日～平成24年9月7日）

（1）法律に基づく報告事象

なし

（2）安全協定に基づく異常時報告事象

○敦賀発電所2号機 管理区域内での協力会社作業員の負傷の原因と対策について

平成24年8月21日9時30分頃、敦賀発電所2号機原子炉補助建屋地下1階（管理区域）において、津波対策として設置する水密扉の扉枠の取り付け作業中に、扉枠が倒れ、扉枠の下部で作業していた作業員1名が扉枠と床の間に挟まれて負傷しました。

今後、作業員が負傷した原因について調査し、必要な対策を行います。

（平成24年8月21日発表済）

扉枠が倒れた原因は、転倒防止用の布製ベルトを取り外してくさびで扉枠を仮固定した状態で作業を行い、作業中にくさびがずれたためと推定しました。

対策として、扉枠の転倒防止措置としてくさびを使用しないこととします。

また、転倒防止対策がない状態で作業を行ったことを踏まえ、当社社員及び協力会社社員に対し、労働安全対策の重要性を再認識させるための教育を行います。

（平成24年9月7日発表）

（3）保全品質情報等

なし

3. 敦賀発電所3, 4号機 準備工事について（平成24年9月7日現在）

（1）建設準備工事

敷地内で行っていた盛土試験については、8月下旬に終了しました。現在、背後斜面の緑化管理等の建設予定地の維持管理を継続して行っています。

（2）仮設工事関係

現在、仮設用地内のコンクリートプラントにおいて、コンクリートの品質確認のための試験を行っています。

4. 東北地方太平洋沖地震関係

（1）当社は、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に起因する東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故に関連し、以下の発表を行いました。

・原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施状況
詳細については別紙をご参照下さい。

（2）敦賀発電所敷地内の破砕帯の追加調査状況

当社は、平成24年5月14日の「地震・津波に関する意見聴取会」において説明した敦賀発電所敷地内の破砕帯の追加調査計画に基づき、既往露頭の観察・分析、トレンチ・大深度調査坑の位置特定のためのボーリング調査及び大深度調査坑（D-5、D-6 破砕帯）の堀削等を実施しています。なお、調査状況については、当社ホームページにおいて定期的に公表しています（原則毎週月曜日更新）。

（3）猪ヶ池における津波堆積物の追加調査について

当社は、津波堆積物調査を関西電力株式会社及び独立行政法人日本原子力研究開発機構と協調して取り組んできており、平成24年7月17日の「地震・津波に関する意見聴取会」に提出した猪ヶ池に関する追加調査計画に基づき、採泥調査、露頭調査及び海底堆積物の分析等を実施します。

5. その他

（1）原子力施設外に搬出された検査機器等の保管状況について

当社は、原子力安全・保安院からの指示に基づき、当社の原子力発電所から搬出したL型輸送物※（原子力発電所へ搬出された物は除く。）が、搬出先の周辺監視区域の外において保管されている事案の有無について調査を行い、そのような事案がなかったことを原子力安全・保安院に報告しました。

※：原子炉等規制法の関係省令で定められている輸送物で、収納される物は「危険性の極めて少ない核燃料物質等として主務大臣の定めるもの」と定義されている。

（平成24年8月10日お知らせ済）

(2) 敦賀発電所 1 号機 燃料集合体チャンネルボックス上部の確認状況について

当社は、原子力安全・保安院からの指示に基づき、敦賀発電所 1 号機の燃料集合体チャンネルボックス※全数 5 8 2 体の確認を行い、チャンネルボックス上部の一部に変色等のあるものを 9 体確認しました。

今後、当該チャンネルボックスについて、詳細な確認を行い、原因調査を行います。

※：燃料集合体に取り付ける四角い筒状の金属製の覆い。燃料集合体内の冷却材流路を確保するとともに、制御棒のガイドの機能を持つ。

(平成 2 4 年 8 月 1 7 日発表済)

(3) げんでんふれあいギャラリー

＜個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております。＞

1) 敦賀市短歌人会色紙展

〔平成 1 3 年に結成され、約 4 0 名で活動されている敦賀市短歌人会（代表：上田 善朗 様）の皆様による作品展です。市民文化祭に毎年参加し、各地のコンクール等で数多く入賞、歌集を出版される方もいらっしゃいます。色紙による作品を 4 2 点展示しています。〕 (8 月 2 8 日～9 月 9 日)

2) ^{ギョ}魚々と書展 玄々社（チームおととと）

〔玄々社会員として学ぶ 5 人（チームおととと 代表：山下 和雄 様）が古代から現代までの魚偏の文字を使い、楽しい水族館をイメージした書作品です。五人五様で表現した作品を 3 0 点展示予定です。〕 (9 月 1 1 日～9 月 1 6 日)

3) 彩り紀行 秋景

〔当ギャラリーでは 2 回目となる、敦賀市在住の中村 陽一 様の写真展です。前回の春景に変わり、各地の秋景をメインとした四季の風景写真を 3 0 点展示予定です。〕 (9 月 1 8 日～9 月 3 0 日)

以 上

東北地方太平洋沖地震への対応実績（８月８日以降）

（１）原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施状況

当社は、「平成２３年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価実施計画書」に基づく、敦賀発電所における津波評価結果を、平成２４年８月を目処に報告するとしていましたが、現在、「地震・津波に関する意見聴取会」において、平成２３年東北地方太平洋沖地震に伴う津波の知見反映方針に係る審議が継続中であることから、その審議状況を踏まえ、１０月を目途に報告します。

また、浦底断層の活動に伴う地盤の変位評価については、「地震・津波に関する意見聴取会」における活断層の規模や地震動に関する審議の状況等も踏まえ検討を実施し、評価が取りまとめ次第速やかに報告することとしており、進捗状況について、９月を目途に報告します。

（平成２４年８月３１日発表済）

以 上